

平成 28 年度 活動 報告

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

1. 平成 28 年度 活動 の 基本 方針

個人の生活や企業活動という身近な生活・地域社会に対して、地球温暖化防止と持続可能な地域社会の構築をめざし、新エネルギーの技術開発、普及活動及び技術支援等の事業を行い、地域社会の経済振興と地球環境保全の推進に寄与することを方針とする。

その 1 地域に根ざした循環型の新エネルギー&省エネでCO₂抑制に寄与

その 2 緑化推進・循環型社会構築、地域防災等に関わる社会貢献活動の普及、技術支援

2. 平成 28 年度 の 事業 実績 概要

今期は、設立から 13 年（平成 15 年 11 月 25 日設立）を経過するとともに、第 3 期 11 年目となる長野市リサイクルプラザの指定管理者業務及び長野県から受託した『地域エネルギー事業者担い手育成事業委託』等の遂行を通じ新エネルギー事業の普及に努めた。

また長野市緑と花いっぱい会、自然エネルギー長野北信地域協議会、長野市自然エネルギー普及協議会の事務局支援を行うなど、他団体と協力し事業の幅を広げることができた。

3. 活動 の 成果

28 年度は、(1) 温暖化防止対策に関する普及、啓発を図る事業、(2) 地球温暖化防止に関する調査・研究事業、(3) 自然エネルギーの導入に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業、(4) 緑化推進に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業 (5) 自然エネルギー・地球温暖化・緑化推進に関するセミナー、シンポジウム、ワークショップの企画・運営、(6) 自然エネルギー・地球温暖化・緑化推進に関する講師派遣、技術者派遣、(7) 環境保全に関する施設・装置の企画・設計・施工・監理に関する事業、(8) 公共施設の維持・管理・運営を行政機関と協働で行う事業の 8 事業を行った。

(1) 温暖化防止対策に関する普及・啓発を図る事業

① イベントによる普及・啓発事業

『信州環境フェア2016』、『ながの環境フェア2016』、『下水道ふれあいデー及び秋を楽しむファミリーDAY』などのイベントで、自然エネルギー、県産材を利用した家づくり、雨水利用、剪定枝のクラフトなどの展示物や体験コーナーを出展し、地球温暖化防止に関する普及啓発活動を行った。

■活動内容一覧

| 実施日時 | 事業内容 | 実施場所 | 摘要 |
|--------------------|----------------------------------|-----------|--|
| 2016/7/30 ～7/31 | 信州環境フェア2016 | 長野市ビッグハット | ・クラフト体験参加者 106 名 |
| 2016/9/10 | 下水道ふれあいデー及び 秋を楽しむファミリー DAY | クリーンピア千曲 | ・ダンボールの世界参加者 618 名 ・クラフト体験参加者 318 名 |
| 2016/10/2 | ながの環境フェア2016 | 長野市清掃センター | 全参加者 3,900 名 ※指定管理者 |

(2) 地球温暖化防止に関する調査・研究事業

①県産材利用プロジェクト

地域産の木材の活用を普及させるため、『信州環境フェア 2016』などに展示ブースを出展し、様々な視点から作られたパネルの展示とパンフレットの配布を行った。

②市民活動支援プロジェクト（エコドライブプロジェクト）

自動車から排出されるCO₂削減と、「環境」と「技術」の両分野に関わる技術者の育成支援を目的として、9月3日（土）『エコマラソン 2016 長野』を開催した。第10回となる今回は、クリーンピア千曲において17チームが参加し、全国大会に準拠した燃費計測会を行った。最も燃費の良かったチームは1,404.745km/l という好成績が記録された。

③ESD（持続可能な開発のための教育）プロジェクト

『ダンボールの世界で遊ぼう！』や『家族で楽しむエコフェスタ！』など、子供たちが楽しみながら環境学習ができるプログラムづくりと運営を行った。本事業の成果は関連する他の項目でまとめた。

(3) 自然エネルギーの導入に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業

①地域エネルギー事業者担い手育成事業委託業務

長野県（環境部）からプロポーザルで特定され受託した業務であり、平成25年度に「自然エネルギー人材バンク&情報データベース」を構築し、平成26年度からは同システム（ホームページ）の維持管理を行っている。

長野県では、自然エネルギー事業の立ち上がりから事業実施・維持管理まで段階別の技術的、制度的、経営的知見等を有する人材と、地域の担い手とを結びつける中間支援機能の一つとして、県内外の先進的な自然エネルギー事業に携わる専門家や有識者等の人材バンクシステムを構築するほか、関係法令等が整理された情報データベースを構築し、ホームページで公開している。

■活動内容一覧

| 内容 | 期間 | 摘要 |
|-------------|--------------------|--------------------------|
| 人材バンク登録者数 | 2016/4/1～2017/3/31 | 36 名 |
| ホームページアクセス数 | 2016/4/1～2017/3/23 | 7,320 人 (1日平均 20.5 人) |

②自然エネルギー信州ネット等の運営支援

自然エネルギー信州ネットの事務局長を当NPO法人の理事長が兼任したほか、自然エネルギー長野北信地域協議会、長野市自然エネルギー普及協議会の事務局として運営支援を行った。

自然エネルギー長野北信地域協議会では、下水道ふれあいデーに参加し、小水力や太陽光の分かりやすいエネルギー体験や薪ストーブ・太陽光パネル等の自然エネルギーの展示を行った。

また、平成25年度に作成した長野地域と北信地域の『自然エネルギーハンドブック』と『同ガイドマップ』の配布も行った。

(4) 緑化推進に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業

①NPO活動促進プロジェクト

当NPOの活動を促進するうえで効果的な助成制度に2件応募し、2件が採択された。

○平成28年度 長野市地球温暖化防止活動支援事業

申請先： 長野市地球温暖化防止活動推進センター

テーマ：『16下水道ふれあいデー 秋を楽しむファミリーDAY』

内容：生活の中にリサイクルやゴミの減量化、都市緑化、省エネ、自然エネルギー利用などを取り入れた楽しくエコな快適生活をめざして、9年目となる『エコフェスタ』を開催した。リサイクルや資源の有効活用、分かりやすいエネルギー体験や自然エネルギーの展示を行い、自作エコカーの試乗など、楽しく暮らしに取り入れるきっかけづくりを目的として、総合的な環境イベントを開催した。

助成額：200,000円 実施期間：平成28年9月10日

テーマ：『廃材アート2017&おさがり交換会』

内容：長野市では「低炭素で効率的な暮らし」「環境保全意識の高い暮らし」を望ましい姿とし（長野市地球温暖化対策地域推進計画より）、様々な活動を行っている。

また、全国的にもリサイクルやゴミの減量化への関心が高まるようになるなか、本事業では、イベントに参加することで、リサイクルやごみの減量化、省エネなどについて楽しみながら学び、体験することを通じ、イベントでの体験や知識を普段の生活に取り入れ、エコな工夫を取り入れた快適な生活へとつなげていく事を目的として、イベントを開催した。

助成額：200,000円 実施期間：平成29年2月5日～19日

②技術支援業務

○長野市緑と花いっぱいの会

長野市緑と花いっぱいの会は、57会員（25団体）の会費と長野市からの補助金を主な活動財源として、公共花壇を中心とした地域住民による緑化活動を展開している。会員に対しては、花苗等の育成や技術向上のための講習会の開催などを実施している。特に会員の使用する花苗は、春と秋の育苗活動で約4万株を配布し、長野市の緑育の重要な役割を担っている。

「ながの花と緑 緑育フェスタ2016」に参加、小諸停車場ガーデンと軽井沢絵本の森美術館の見学ツアー、寄せ植え&竹の垣根結び講習会を実施した。

(5) 自然エネルギー・地球温暖化防止・緑化推進に関するセミナー・シンポジウム・ワークショップの企画・運営

①森の恵体験～森づくりと森のエネルギー利用促進

『薪づくり！森を育てよう！』イベント

このプロジェクトでは薪ストーブユーザーが間伐などで森を育てながら薪をつくることで地域に根ざした再生可能エネルギー資源循環を実現する取組みを促進した。今年度は、長野市若穂綿内地区内の山林で開催した森林整備講習会に併せた薪づくりや長野市新焼却施設建設に伴い発生した伐採木を活用して、薪づくりを行い多くの伐採木を木質バイオマスエネルギー（薪）にして活用することができた。

■活動内容一覧

| 実施日時 | 事業内容 | 実施場所 | 摘要 |
|---------------------|----------------------------------|---------------|---------|
| 2016/8/27 ～8/28 | 「薪をつくろう！森を育てよう」イベント 及び森林整備講習会 | 長野市若穂綿内地区内の山林 | 参加者 4名 |
| 2016/12/3 ～12/10 | 「薪をつくろう！森を育てよう」イベント | 長野市清掃センター内 | 参加者 10名 |

(6) 自然エネルギー・地球温暖化防止・緑化推進に関する活動支援

行政機関、関係団体等からの要請により、委員会や講演会、環境学習会などに参画し、活動支援を行った。

■活動内容一覧（その1）

（いずれも委嘱された理事長が出席した）

| 実施日時 | 事業内容 | 実施場所 | 摘要 |
|------------|--|--------------------|---------|
| 2016/05/10 | 第8回長野市総合計画審議会作業部会 （ながの未来フォーラム） | 長野市役所 | 委員 |
| 2016/05/16 | 第11期 第2回長野市緑を豊かにする委員会 | 長野市役所 | 委員 |
| 2016/06/23 | 第10回長野市総合計画審議会作業部会 （ながの未来フォーラム） | 長野市役所 | 委員 |
| 2016/07/07 | 平成28年度第1回 長野市環境審議会 地球温暖化対策専門部会 | 長野市ものづくり 支援センター | 委員 |
| 2016/07/11 | ヒューマンウィーク講師「環境保全活動の 実践を通して得られるもの・すばらしさ」 | 信州大学教育学部 附属中学校 | 講師 |
| 2016/07/26 | 長野市産業振興審議会 林業専門分科会 | 長野市役所 | 委員（副会長） |
| 2016/07/27 | 第11回長野市総合計画審議会作業部会 （ながの未来フォーラム） | 長野市役所 | 委員 |
| 2016/08/04 | 第14回 長野県移動性・安全性向上検討委員会 | 国土交通省長野国 道事務所 | 委員 |

■活動内容一覧（その2）

（いずれも委嘱された理事長が出席した）

| 実施日時 | 事業内容 | 実施場所 | 摘要 |
|------------|------------------------------------|--------------------|--------|
| 2016/10/18 | 平成28年度第2回 長野市環境審議会 地球温暖化対策専門部会 | 長野市ものづくり 支援センター | 委員 |
| 2016/10/31 | 第13回長野市総合計画審議会作業部会 (ながの未来フォーラム) | 長野市役所 | 委員 |
| 2016/11/04 | 第2回長野市産業振興審議会 | ふれあい福祉セン ター | 委員 |
| 2017/01/17 | 平成28年度第3回 長野市環境審議会 地球温暖化対策専門部会 | 長野市ものづくり 支援センター | 委員 |
| 2017/02/02 | 第3回長野市産業振興審議会 | ふれあい福祉セン ター | 委員 |
| 2017/02/10 | 長野市バイオマスタウン構想推進協議会 役員会 | 長野市役所 | 協議会副会長 |
| 2017/02/17 | 長野市バイオマスタウン構想推進協議会 総会・講演会 | 長野市リサイクル プラザ | 協議会副会長 |

（7）環境保全に関する施設・装置の企画・設計・施工・監理に関する事業

①雨水循環利用プロジェクト

下水道ふれあいデーなどにおいて、雨水循環利用についての普及啓発活動を実施した。

■活動内容一覧

| 実施日時 | 事業内容 | 実施場所 | 摘要 |
|-----------|------------|----------|------------|
| 2016/9/10 | 雨水ポンプの実地体験 | クリーンピア千曲 | 体験参加者 416名 |

②森のエネルギー推進プロジェクト

化石燃料に替わり、地球温暖化防止・環境保全に寄与できる木質系バイオマスであるペレットと、これを利用するストーブの普及啓発に取り組んだ。

■活動内容一覧

| 実施日時 | 事業内容 | 実施場所 | 摘要 |
|--------|-------------------|------|--------|
| 2016年度 | ペレット（長野森林組合産）販売代行 | 事務局 | 2,910袋 |

③地域産木材の普及啓発活動

地域産の木材の活用を普及させるため、『信州環境フェア 2016』等において展示ブースを出し、様々な視点から作られたパネルの展示とパンフレットの配布を行った。同コーナーにおいて、長野市リサイクルプラザとして、地元産木材の普及啓発活動を行った。

■活動内容一覧

| 実施日時 | 事業内容 | 実施場所 | 摘要 |
|--------------------|--------------------------|--------------------|------------------|
| 2016/7/30 ～7/31 | 信州環境フェア2016 | 長野市ビッグハット | 展示ブース体験者 106名 |
| 2016/9/10 | 下水道ふれあいデー及び秋を楽しむファミリーDAY | クリーンピア千曲 | 展示ブース体験者 936名 |
| 2016/10/2 | ながの環境フェア2016 | 長野市清掃センター・リサイクルプラザ | 展示ブース体験者 69名 |

(8) 公共施設の維持・管理・運営を行政と協働で行う事業

○指定管理者プロジェクト

本NPOの事業目的である「公共施設の維持・管理・運営を行政と協働で行う」を実践するため、施設の指定管理者として、公共施設の利用促進・利用者へのサービス向上を目指し、NPOと行政機関との協働でゴミの減量化とリサイクル促進を目的とした維持・管理・運営を行った。

長野市リサイクルプラザ

リサイクルの情報発信地として、情報コーナー・レインボー広場などにおいて、ごみの減量・再利用の情報、体験講座・教室などの提供、リサイクル広場での不用品の展示・提供、さらにリサイクルを推進する市民グループ（リサイクル連絡会）に活動の場を提供した。

■活動内容一覧

| 実施日時 | 事業内容 | 実施場所 | 摘要 |
|------------------------------------|---------------------------------|-------------|------------------|
| 2016/4/1 ～2017/3/31 | 施設利用者 | 長野市リサイクルプラザ | 利用者総数 31,137名 |
| 2016/4/1 ～2017/3/30 | ボランティア団体利用 (リサイクル連絡会 13グループ) | 長野市リサイクルプラザ | 利用者 1,057名 |
| 2016/4/14 ～2017/3/27 | ゆめ工房 21 体験講座 (9グループで 53 回開催) | | 参加者 503名 |
| 2016/6 2017/2 | 着物のリフォーム教室 (4週連続の金曜日) | | 参加者 64名 |
| 2016/5, 7, 10, 11 2017/1, 2, 3 | リサイクル広場 (奇数月を基本に 7 回開催) | | 利用者 3,576名 |
| 2016/4/27 ～2017/3/24 | 自主事業 26 回開催 (出前講座 3 回) | | 参加者 3,243名 |
| 2016/8/6 ～2016/8/7 | 『ダンボールの世界で遊ぼう!』 | | 参加者 1,150名 |
| 2017/2/5 ～2017/2/19 | 『廃材アート 2017』 不用品からのメッセージ | | 参加者 1,777名 |
| 2016/4, 5, 6, 10, 10, 11 2017/3 | フリーマーケット 7 回開催 (共催) | | 参加者 10,900名 |
| 2016/10/2 | ながの環境フェア 2016 開催 (共催) | | 参加者 3,900名 |

■長野市リサイクルプラザにおける特徴的な事業

○『ダンボールの世界で遊ぼう！』

資源や不用品に関心を持ち、資源の有効活用、ごみの減量化、リサイクルの促進につなげ、地球環境保全へと発展させていく目的でダンボールタウン制作委員会と共同で開催した。8月6日午後から8月7日まで開催し、延 1,150 名の来館者となり、夏休み期間中の子どもたちと家族が楽しくエコ体験することができた。

○『廃材アート 2017』

廃材を利用したごみ減量化（環境）へのメッセージ不用品を活用したアート作品により、ごみの減量化やリサイクルの促進を目的とした『廃材アート 2017』を、廃材アート実行委員会と共同で2月5日から19日まで開催し、出展者15組、出展作品463点、見学者1,777名となった。

2月11日（土・祝日）廃材アートを体験できるワークショップ『切絵を使ってオリジナルしおりを作ろう！』を開催し計15名の参加があった。不用になった品物をアートに通すことで、不用品や環境について感心を深めていただいた。

○『おさがり交換会』

まだ使える子ども服、運動着、絵本、児童書等の「おさがり交換会」を企画運営するため、リサイクル連絡会加盟の「エコ・クラフトの会」の運営を当NPO法人が行っている。

プラザの活動として、おさがり交換会（7月23日）を開催するとともに、ながの緑育フェスタ（4月23～24日）、ダンボールの世界で遊ぼう！（8月6日～8月7日）、下水道ふれあいデー及び秋を楽しむファミリーDAY（9月10日）、廃材アート2017（2月5、11、19日）などのイベントともタイアップして、交換会を開催した。利用者2,874名、持参11,295点、交換9,006点の成果をあげた。

（9）その他

平成28年度は、長野市や他団体との連携事業として、長野駅善光寺口駅前広場における公共花壇イベント（長野駅善光寺口利活用ネットワークや善光寺花回廊実行委員会と共催）などの公共的事業を多く企画、運営し、今後に向けての人的ネットワークの構築や環境保全、まちづくりに関する知識や技術を蓄積した。